

国際医療分科会
SIG Video Remote Medical Interpreting
分科会長 瀧澤 清美
特定非営利活動法人地域診療情報連携協議会

1. 分科会の目的

在住外国人や来日外国人など、言葉の壁のある患者が安心して医療を受けられるための、啓発、臨床研究、事例収集と情報交流の活動を行う。

2. 令和5（2023）年度活動実績と成果

メディカルインバウンドにおける海外の患者との会話を可能にする、翻訳字幕付きビデオチャットシステムの研究開発を行った。

3. 令和6（2024）年度活動計画

1. 研究開発した言葉の壁をなくすシステムの社会実装検証
2. 前橋市文化国際課とのパートナー事業を通しての外国人窓口業務の有用性の研究介入
3. 横浜市とのパートナー事業を通して外国人窓口業務の有用性の研究介入
4. 高齢者施設における医療介護面での外国人スタッフのコミュニケーション問題（正確な意思疎通）をテレトランス実装にて先進的な研究介入
5. 群馬県内の外国人（在留外国人を含む）のかかりつけ医としての役割をオンライン健康相談も含めてオンライン用個室とテレトランスを掛け合わせる形での研究介入
6. メンタルストレス面から自律神経解析を応用した形の PHR 個人レベルで少量しつつ、それぞれのバイタルセンサーを構築しつつ、逸脱する方々に早期受診を促せる仕組みづくりの研究介入